

5月13日(火) みなべ町集会・2025年原水爆禁止国民平和大行進

日本政府は禁止条約の署名・批准を!!



山本秀平みなべ町長、原田覚みなべ町議会議長



新婦人栗山さん、和教組みなべ地区協の先生



みなべ町平和行進です

5月13日(火) 晴れ。平和行進はみなべ町です。集会前、川口武さんと県実行委員会事務局で山本秀平町長を表敬訪問、ペナントと協賛金を受け取り、その後短時間の懇談をおこないました。今年も、役場に置かせて頂いている被爆者支援募金箱を新しい募金箱に交換しました。会は和教組みなべ地区協の先生の開会挨拶で始まります。県実行委員会からも毎年、公民館での原爆と人間の写真展を開催と職員の集会参加への御礼を伝え、そして、今年はビキニでの第五福竜丸の被災から71年、被爆・戦後80年の歴史的節目の年である事。71年前、日本国民はアメリカのビキニ水爆実験に抗議し、核実験即時中止と原水爆の禁止を求めて3000万を超える署名が集約される国民的な運動が起こった事。放射能で魚が食べられず台所の運動と平和運動が結節して国民的運動となった事。こうした中、1959年、西本あつしさんがたった一人で東京まで歩きはじめる平和行進が始まった事を伝えます。集会では、山本秀平町長と原田覚議長より平和大行進への激励の挨拶を頂きました。みなべ町では、庁舎の管内放送で職員への集会参加を呼びかけています。町職員も十数名参加しています。最後、集会アピールを読み上げ拍手で採択されました。その後、平和行進は町内を歩いて、再び町役場まで帰って来ました。本日、御坊市の平和行進です。

県事務局